

[B]

1 次の問いに答えよ。

(1) 次の計算をせよ。

イ  $12xy \div 6y \times (-3x)$

ウ  $\frac{2}{3}a - \frac{a-b}{2}$

(2)  $3ax^2 + 12ax + 9a$  を因数分解せよ。

(3) 二次方程式  $3x^2 + 3x - 1 = 0$  を解け。

(4) 1221や8338、4444のように、千の位と一の位が等しく、百の位と十の位が等しい4桁の整数は、11の倍数であることを、言葉や数、式などを使って説明せよ。

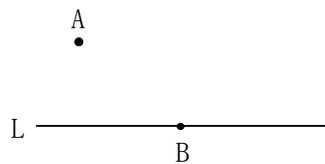
(5) 2辺の長さが5cm, 7cm の直角三角形がある。残りの1辺の長さとして考えられるものをすべて求めよ。

- (6) ある中学校の生徒10人の2月における図書館での本の貸出冊数について調査したところ、以下のようになり、貸出冊数の平均値と中央値はともに3冊であった。

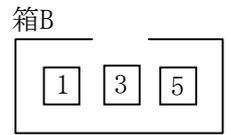
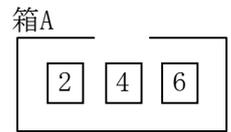
2, 4, 1, 1, 6, 5, 4, 2,  $a$ ,  $b$  (単位は冊数)

このとき、 $a$ ,  $b$  の値の組の求め方を言葉や数、式などを使って説明し、 $a$ ,  $b$  の値の組をすべて求めよ。ただし、 $a$ ,  $b$  は0以上の整数で  $a \leq b$  とし、 $a$ ,  $b$  の値の組を  $(a, b)$  と表す。

- (7) 下の図で、点Aを通り、点Bで直線Lに接する円の中心Oを作図せよ。ただし、作図に用いた線は消さないこと。



- 2 右の図のように、箱Aには  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{4}$ ,  $\boxed{6}$ , 箱Bには  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{5}$  のカードが1枚ずつ入っている。箱A, Bからそれぞれ1枚ずつカードを取り出す。箱Aから取り出したカードに書かれた数を $a$ , 箱Bから取り出したカードに書かれた数を $b$ とする。



このとき、次の問いに答えよ。ただし、箱 $a$ からの取り出し方と箱 $b$ からのカードの取り出し方はそれぞれ同様に確からしいとする。

- (1) ア 積 $ab$  が6となる確率を求めよ。

イ  $\frac{120}{ab}$  が自然数となる確率を求めよ。

- (2) 次の  $\square$  の文の (ア), (イ) にあてはまる数を書け。ただし, (ア) には 1, 3, 5 のいずれかを, (イ) には, あてはまる自然数のうち最大のものを書け。

箱Bに入っている3枚のカードのうち, (ア) と書かれたカードを (イ) と書かれたカードと入れ替えて, 下線の部分と同様のことを行うとき,  $\frac{120}{ab}$  が自然数となる確率は1である。

- 3 遠足で、学校からA地点とB地点を経由して目的地までバスで行った。その道のりは100kmであった。学校を午前9時に出発して、学校からA地点までは時速50kmで走行し、A地点からB地点までは時速90kmで走行し、B地点から目的地までは時速45kmで走行したところ、目的地には午前10時30分に到着した。学校からA地点までの距離を $x$  km、B地点から目的地までの距離を $y$  kmとするとき、次の問いに答えよ。

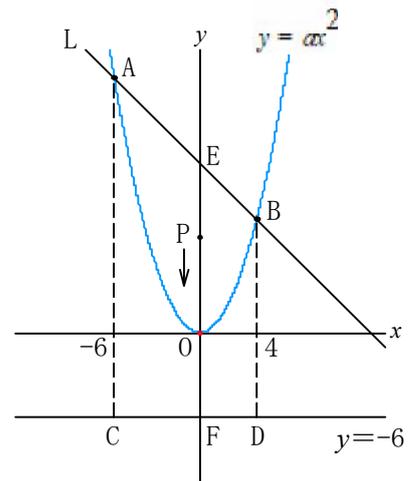
(1) A地点からB地点までの道のりを、 $x$  と $y$  を用いて表せ。

(2) A地点からB地点までを走行した時間は、全体でかかった時間の $\frac{4}{9}$ 倍であった。

ア  $x$ ,  $y$  についての連立方程式をつくれ。

イ アの連立方程式を解いて、 $x$  と $y$  の値を求めよ。

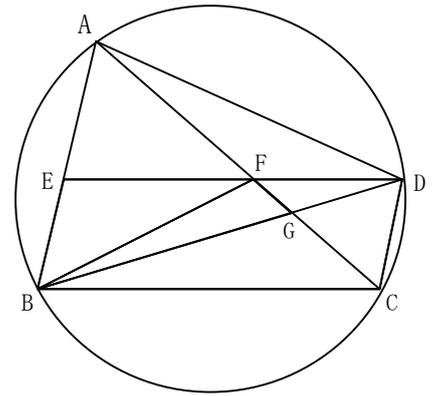
- 4 右の図のように、関数  $y = ax^2$  ( $a$  は正の定数) のグラフ上に2点A, Bがある。A, Bの  $x$  座標はそれぞれ-6, 4である。また、直線  $y = -6$  上に2点C, Dがあり、C, Dの  $x$  座標はそれぞれ-6, 4である。直線Lは2点A, Bを通り、傾きは-1である。直線Lと  $y$  軸の交点をE、直線  $y = -6$  と  $y$  軸との交点をFとする。



点Pは点Eを出発して  $y$  軸上を図中の矢印の方向に毎秒1cmの速さで動き続ける。ただし、点Pが点Eを出発してからの時間を  $t$  秒、原点Oから点(1, 0)および(0, 1)までの距離をいずれも1cmとする。  
このとき、次の問いに答えよ。

- (1)  $a$  の値を求めよ。
- (2) 直線 Lの式を求めよ。
- (3) 点Pが線分E, F上にあるとき、次の問いに答えよ。
- ア  $\triangle PBA$ の面積を  $t$  を用いて表せ。
- イ  $\triangle PBA$ と  $\triangle PCD$ の面積の和は、 $t$  の値に関係なく常に一定であることを言葉や数、式などを使って説明せよ。
- (4)  $\triangle PBA$ と  $\triangle PCD$ の面積の比が4 : 1となるのは、点Pが点Eを出発してから何秒後か、すべて求めよ。

- 5 右の図のように、円周上の3点 A, B, C を頂点とする鋭角三角形ABC がある。円周上に  $AB \parallel DC$  となる点Dをとり、線分AB上に  $ED \parallel BC$  となる点Eをとる。線分ACと線分ED, BDとの交点をそれぞれF, Gとする。このとき、次の問いに答えよ。



- (1)  $\triangle ABD \sim \triangle DCF$  であることを証明せよ。

- (2)  $AE=5\text{cm}$ ,  $EB=4\text{cm}$ ,  $BC=12\text{cm}$  のとき、線分DFと線分ADの長さを求めよ。

- (3) (2) のとき、四角形BCDEの面積をS,  $\triangle BFG$ の面積をTとする。S : T を最も簡単な整数の比で表せ。

以上